

令和7年度ふくしま絆ふれあい支援事業「ふくしまを十七字で奏でよう」

～ つながる想い 未来へ届ける 十七字 ～

会津域内入賞作品

ふるさと部門 最優秀賞

福島県入賞作品

旧校舎 今も聞こえる 友の声
喜多方市立第二中学校
、通つていた小学校が閉校したが、通
い出されるから。

旧校舎　今も聞こえる　友の声

喜多方市立第二中学校　二年　遠藤　万愛

学び舎の　静かな春に　桜咲く

母　遠藤　碧

通っていた小学校が閉校したが、通るたびに過ごした日々が思い出されるから。

閉校となり、子供達の姿がなくなつたが、桜は変わらず力強く咲く様子を見て、淋しい中に明るい未来を感じた事。

折り紙を教えるその手はふるえてた
会津若松市立城南小学校五年
ひいおばあちゃんが震えた手で折り紙を教え
かけです。

折り紙を 教えるその手は ふるえてた
会津若松市立城南小学校 五年 長谷川 聖奈

ひいおばあちゃんが震えた手で折り紙を教えてくれたのがきっかけです。

折紙は ひこに教える ぼけぼうし

曾祖母 佐藤 チヨ子

デイサービスで習った折紙をひこに教えたかったから。

おじいちゃん
坂下南幼稚園 年長 竹内
仏壇に 供えた団子 数が減る
祖母 竹内

ふるさと部門 佳作

絆部門
佳作

あかべこが コクリコクリと 昼ねする
会津若松市立荒館小学校 六年 菊地 叶恵

赤べこが日に当たつてコクリと揺れているのが気持ちよさそ
うだったので、私が日に当たつて赤べこと一緒に気持ち良く昼
寝しているのを想像できたのでこの作品を作りました。

赤べこも 子どもと一緒に 夏休み

母 菊地 千晴

家にいる赤べこたちがコクリコクリしている姿が、夏休みの
子供達と一緒に気持ち良く昼寝しているように見えたので作
りました。

令和7年度の会津域内の応募作品数は「絆部門」3,286組、「ふるさと部門」1,496組、合計4,782組でした。たくさんの御応募ありがとうございました。

この令和7年度ふくしま絆ふれあい支援事業「ふくしまを十七字で奏でよう」の入賞作品や表彰式の様子は県教育委員会や会津教育事務所のHPでも御覧いただけます。



編集：会津教育事務所

会津教育事務所入賞作品

手をつなぎ 歩く幸せ
みあげると 嘴みしめる
ママがいちばん 母 坂内
鶴城小一年 坂内 美う
一歳の誕生日 友美

お母さん ぼくも一人でねてみたい
「まだ早い」 神指小四年星珀
母 母 星めぐみ

もぎたての 私のオクラを めしあがれ
塩川小 五年 山口 紗子
納豆の キラキラ星を
母 いたたきます
山口 麻政

初受賞 母の浴衣で 盆おどり
若松一中 一年 鈴木 乃々井
我が浴衣 娘の笑顔と 母記念写真
鈴木 知子

僕持つよ 口には言えず 袋持つ
「ありがとう」 若松一中 一年 齋藤誠也
言葉なくとも 伝わるよ 母 齋藤香菜

お弁当 まねしてみたよ 母のくせ
若松二中 一年 馬場
氣付かれた 実はそのくせ 祖母譲り
母 馬場 通り

かわいいね おせじは我家の かくし味
若松四中 二年 二瓶 彩華
満面の 笑顔は我家の 母調味料 二瓶
満面の 美味

もう いっこ おだんごく ださい
坂下 南幼稚園 おじいちゃん
年長 竹内 蒼 声
供えた団子 が減る
仏壇に お母さん
和子

ふるさと部門 奨励賞

※団体賞・団体奨励賞は、作品の出品率及び一次審査通過数を基に選定しております。

团体奖励

会津美里町立新鶴二ども園
会津若松市立謹教小学校
会津若松市立永和小学校
会津若松市立神指小学校
喜多方市立上三宮小学校
会津若松市立第一中学校
喜多方市立第二中学校
三島町立三島中学校
金山町立金山中学校
昭和村立昭和中学校

【主催】
福島県教育委員会